

葛飾区SDGs宣言書

宣言日 2024年 11月 12日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿					
<p>NACSIは、葛飾区水元を拠点に子ども食堂を運営し、子どもたちの成長と学びの場を提供する地域密着型の団体です。</p> <p><b>1. 目標1: 貧困をなくそう</b> 子ども食堂として、家庭の経済的負担を軽減し、子どもたちが平等に食事を得られる環境を提供することで、貧困の削減に貢献します。</p> <p><b>2. 目標4: 質の高い教育をみんなに</b> 月ごとのワークショップや体験活動を通じて、子どもたちに質の高い学びや体験の機会を提供し、将来に向けた意欲やスキルを養います。</p> <p><b>3. 目標11: 住み続けられるまちづくりを</b> 地域のコミュニティづくりを支援し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が交流できる場所を提供することで、持続可能で住みやすいまちづくりに貢献します。</p> <p><b>4. 目標17: パートナーシップで目標を達成しよう</b> 葛飾区や地域の企業・団体との連携を通じて、地域全体でSDGsの達成を目指します。地域社会のさまざまな団体や個人と連携することで、より大きな影響力とサポートを確保します。</p>					
事業者等としてののねらい、特徴的な活動					
<p><b>▼事業者等としてののねらい</b></p> <p><b>1. 子どもたちの成長と学びの場の提供</b> 子どもたちが安心して集まれる場を提供し、食事や体験活動を通して成長を促すことを目指します。地域に根差した子どもたちの「居場所」をつくり、心身の健康と社会的なつながりを支援します。</p> <p><b>2. 地域全体で子どもを育てる社会づくり</b> 葛飾区の地域住民、企業、行政と連携し、地域全体で子どもを支える仕組みを構築することで、持続可能な地域社会づくりに貢献します。</p> <p><b>3. SDGsに基づく持続可能な社会貢献</b> 子どもたちや地域の人々がSDGsに関心を持ち、実践できる機会を提供することで、環境や社会に対する意識の向上と持続可能な未来への貢献を目指します。</p> <p><b>▼特徴的な活動</b></p> <p><b>1. バランスの取れた食事提供と食育</b> 子どもたちに栄養豊富でバランスの取れた食事を提供し、食事を通じて食の大切さを伝える。</p> <p><b>2. 月ごとの体験型ワークショップ</b> 各月のテーマに基づき、地元のボランティアや専門家によるワークショップを開催。農業体験、アート、スポーツ体験など多様な分野の体験を通して、子どもたちの好奇心と学びを支援します。</p> <p><b>3. 世代間交流イベント</b> 地域の高齢者や異なる世代の住民との交流イベントを定期的で開催。異世代のつながりを促し、地域全体で子どもたちを見守り支える風土を育てる。</p> <p><b>4. エコ活動と食品ロス削減</b> リサイクル活動やエコワークショップも実施し、環境意識の向上にも貢献します。</p>					
目指すSDGsのゴール(複数選択可)					
					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
					<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標に関連する取組内容等					
ゴール	これまでの取組内容	2025年12月31日までの取組目標			
1	子ども食堂を通じて、経済的に困難な家庭の子どもたちに無料または低価格で栄養ある食事を提供し、家計の負担軽減に貢献。	葛飾区内で貧困家庭の支援をさらに強化し、地域全体でサポート体制を構築。月に2回以上の食事提供を目標に、必要な子どもたちが気軽に利用できる環境を整備。			
2	栄養バランスを考慮した食事を提供し、子どもたちが健康に成長できるようサポート。また、食事の提供を通して地域の孤食解消にも取り組み。	地域の農家や企業からの食材提供を受けて、地産地消を実現。食育プログラムも導入し、子どもたちに食の大切さを教える場を月1回開催。			
4	月ごとの体験ワークショップを通じ、子どもたちの興味や関心を引き出し、成長を促す学びの場を提供。	子どもたちが多様なスキルを身につけられるよう、年12回以上の体験学習プログラムを実施。例えば、農業体験や科学実験、アート教室など、幅広い分野での学びを提供。			
11	子ども食堂を地域住民が集える場として提供し、子どもから高齢者まで多様な世代が交流できる場を作り、地域のコミュニティづくりに貢献してきた。	定期的に地域住民が参加できる交流イベント(年6回以上)を開催し、異世代間のつながりを深め、地域全体で子どもたちを支えるコミュニティの拡大を目指す。また、地域の安全や防災についても学ぶ機会を設け、子どもたちと住民が安心して住み続けられる環境づくりに寄与。			
17	葛飾区や地域の企業と連携し、子ども食堂の活動をサポートするネットワークを形成。	地域のパートナーシップをさらに拡大し、協力団体や企業を10団体以上に増やす。食材提供や運営支援のための協力関係を確立し、地域全体で子どもたちを支える仕組みを構築。			

1	事業者等の名称	NACS	
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数	1
2	業種	14. その他	
3	従業員(構成員)数	5	
4	代表者 職・氏名	職名	代表
		氏名	盛田勇一
5	所在地	〒	125-0041
			東京都葛飾区東金町3-1-8-1F
6	ホームページURL	なし	